

2013 WINTER

Vol.14

T S U N A N G U

【繋ぐ】

A Japanese traditional kite is flown in the sky of New Year holidays.

「江戸凧」に込めた 新年の願い。

愛でる
Me-de-ru

紙を愛する匠たち

「KAMI-WAZA 紙ワザ」

江戸角風

「江戸風」に込めた、新年の願い。

江戸時代から伝わる伝統の風、江戸角風。
新春の空を独り占めするかのよう
に、
勇壮華麗に浮かぶその姿は、
新年を迎えた清々しさを一層引き立てるものです。
先人の卓越した技と豊富な知恵が詰まった江戸角風。
その魅力と作り手の想いに迫ります。

TSUNAGU

TSUNAGU 2013 Winter

- 愛でる** 01 「KAMI-WAZA 紙ワザ」
伝統の正月文化を、
未来へつなぐ
- 作る** 06 「PAPERCRAFT on the DESK」
「おりがみ風」を揚げて、
新年の門出を祝う。
- 辿る** 08 「紙育(カミイク)」
描く楽しさを呼び起こす、
今、「ぬりえ」がブーム。
- 先ほど** 09 「EDGE of PAPER」
年始の挨拶をかねて贈りたい、
紙製ギフト5アイテム。
- 伝える** 10 「紙が紡ぎ出すものがたり」
芸術家たちのリレーによる画集
『スケッチトラベル』
- 深める** 11 「KPP HEADLINE」
KPP最新ニュースを
キャッチアップ。
- 出会う** 13 「KPP人物図鑑」
特殊性の高い紙管を担当する
営業マンの信念。
- 広げる** 14 「PAPER TRIVIA」
日本のものづくりを支える
“紙管”の意外な用途とは？
- 感じる** 15 「季節の一冊」
あきらめない心が
宇宙に届く。



表紙の写真
「金太郎(きんたろう)」
「金太郎の鯉抱き」とも呼ばれる風絵。池で大きな鯉を見つけた金太郎が、両手を伸ばして鯉に抱きつこうとすると鯉は天に向かって跳ね上がったという逸話をモチーフにしたもの。金太郎のように元気な子に育てて欲しいと言う願いを込めて揚げる。



子どもの頃に経験する 凧揚げの原体験

正月特有の凧とした空気の中、晴れ渡る空を気持ちよさそうに飛ぶ無数の凧。かつて日本の河原や原っぱで、当たり前のように見られた正月の光景も、今ではすっかり見る機会が少なくなりました。

「子どもたちに凧揚げの楽しさに触れてほしい」。そう話すのは、江戸凧作りの第一人者であり、千葉・九十九里海岸近くに工房を構える土岐幹男さん。土岐さんは、20代の頃から子どもの伝承遊びや玩具の研究

究・指導をはじめ、その後、江戸凧作りの名匠・太田勝久氏に師事。その高い技術と伝統を継承した数多くのオリジナル作品を発表する一方、凧作り教室を通して、江戸凧の魅力を国内外に発信しています。

「子どもの頃から凧揚げが好きで、10才の頃から自作の凧を揚げていました。その頃、格好良く凧を揚げるおじいさんがいて、憧れを抱いたのが凧へのめり込むきっかけになりました」。土岐さん自身が感じたように、子どもの頃に経験したことは、いつまでも強く心に残るもの。だからこそ、子どもた

ちが自らの手で凧を作り、実際に凧を揚げる機会を大切にされています。

地方によって異なる 独特の凧文化

凧揚げが庶民の遊びとして定着したのは、江戸時代以降。各地方の風習や地形に合わせて、独特の凧文化が生まれていきました。「凧のルーツは中国だと言われています。その後、アジアやヨーロッパなど世界各地の文化を吸収しながら日本に伝播してきました。関東では

江戸凧には 粋なこだわりがある

江戸凧というのは、江戸で作られ、江戸で揚げられていた凧の総称。それには奴凧、六角凧、とんび凧なども含まれますが、現在は「江戸凧」というと、江戸角凧を指す場合が多いそうです。「江戸角凧は、他の地方のもの比べてやや細身なんです。その江戸角凧を揚げる時には、細身で赤い鼻緒のついた下駄を履くなど、見えない部分にこそ気を遣い、こだわることと恰好良く見せる。それこそが江戸の「粋」と呼ばれる文化なんです」。

江戸角凧の骨となる割り竹には、細切りにした和紙が巻かれ、乱れない縞模様仕上がりになっています。羽織や着物裏に洒落た絵柄を刺繍するように、きりりとした小粋なさりげない計らいこそが、江戸凧の真髄なのかもしれません。



巻き骨が施された竹骨。竹に和紙を巻くことで、和紙と竹との接着を強化する意味合いも。

江戸角凧には、 繊維の長い和紙を使う

そんな「粋」が詰まった土岐さんの作る江戸角凧。そのこだわりは材料の選定から始まります。「江戸角凧に使う和紙を選ぶ基準は、何よりも繊維が長いこと。大凧は何枚かの和紙を貼り合わせて作るんですけど、その際、毛羽と毛羽を重ね合わせて平らにしていきます。その時、毛羽が短いと繊維がうまく絡まず丈夫な凧はできません。昔ながらの手漉きのもので、厚みのある和紙が理想ですね」。土岐さんは、京都の黒谷和紙や埼玉の小川和紙を主に使っているそうです。

また、複数枚の和紙を貼り合わせる際には、その継ぎ目が一ヶ所に集中するのを避けるために、1/2ずつずらしながら貼るなど、先人から受け継いだ知恵と技術が随所に盛り込まれています。



かつては分業されており、竹割り専門の職人がいたが、土岐さんは一人で凧づくりのすべての作業を行っている。

凧づくりに必要な材料は、 自らの手でつくる

もうひとつの材料である竹は、孟宗竹ではなく、真竹を使います。「自分の目で選んで伐採してきた真竹を、まずは半年以上かけて乾燥させ油抜きをします。江戸角凧には、縦骨、横骨、筋交い骨といった竹骨が必要となるのですが、それらは1本の竹を割って作る。同じ竹から作ることで、対になる竹骨の強度が同じになるのと同じに、竹の節も合うので見た目もかっこいいんです」。

繊細な鋭さばきによって竹の厚さをそろえるだけでなく、その強度やしなり具合を指先感覚だけで合わせていく技術は、まさに職人技。「竹割りを二人前にできるようにするには、最低でも10年はかかる」という土岐さんの言葉もうなずけます。

凧に込められた 江戸っ子たちの想い

江戸角凧の特徴は、やや縦長の長方形の凧に、錦絵のような武者絵や歌舞伎絵、さらには昔から伝わる逸話などを題材にした凧絵です。江戸の時代、大人も子どもも夢中になって楽しんでいた凧揚げ。凧は空高く上がることから運氣を上げ、福を招く縁起の良いものとして庶民に親しまれてきました。「当時の人々は、凧絵に自分たちの想いを込めて凧を揚げていました。子どもの初節句には、桃太郎や金太郎、さらには源義経や加藤清正といった武将の凧絵



とき 幹男さん
「江戸凧」凧師

東京生まれ。グラフィックデザインを学んだ後、子どもの伝承遊び・伝承玩具を研究。都内の児童館勤務を経て、現在の「江戸凧」凧師に。全米凧揚げ大会・伝統部門において1位を受賞するなど、江戸凧作りだけでなく、揚げる技術も名人級の腕前。また、国内だけでなく、海外へも精力的に赴き、独学で学んだ英語による凧づくり教室なども開催。

「お江戸の凧屋さん」 凧工房とき <http://kobo-toki.com>



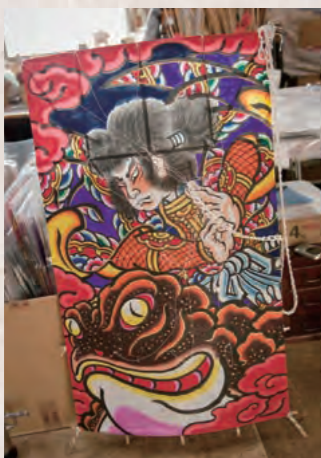
タコ、長崎ではハタなど地方によって呼び方が異なるように、日本には他の国に例をみないほど多くの種類の凧があるんです」。

長崎のハタは、国旗（ハタ）の意味。日本が鎖国していた江戸中期頃、出島に出入りしていたオランダ人の従者が伝えたものと言われ、「オランダ船の旗や花などをモチーフにしたデザインは、現代のもの比べても決して引けを取らない」ほど、高い芸術性を誇っていたそうです。

を揚げることで、健やかでたくましい成長を願っていました。そのほかにも、達磨や七福神は商売繁盛、おかめやひよっこは家内安全、鶴や亀は還暦や長寿を祝うものとして揚げる風習がありました。では、般若の凧絵はどうかというと、これには厄除けの意味があります。できるだけ高く揚げたところで凧糸を切ってしまうことで、病や災いを凧と一緒には飛ばしてしまおうというわけです」。

東京・北区にある王子稲荷神社では、毎年2月の初午と二ノ午の2日間、凧市が開かれます。これは、腹に火の文字が入った奴凧が売られる江戸時代から続く伝統行事で、「凧は風を切って空に舞い上がることから、火事で一番恐ろしい熱風を絶ち切つて欲しいという願いを込めて、火事を防ぐお守りになった」そうです。

子の成長を祈る親の気持ち、家庭・家族の多幸に対する願いなど、江戸っ子たちはさまざまな想いを馳せ、大空を舞う凧を見上げていたに違いありません。



異国帰りの天竺徳兵衛がガマの妖術を駆使する物語「天竺徳兵衛新斬」を題材にした歌舞伎絵。



紙と触れ合い、モノを作る

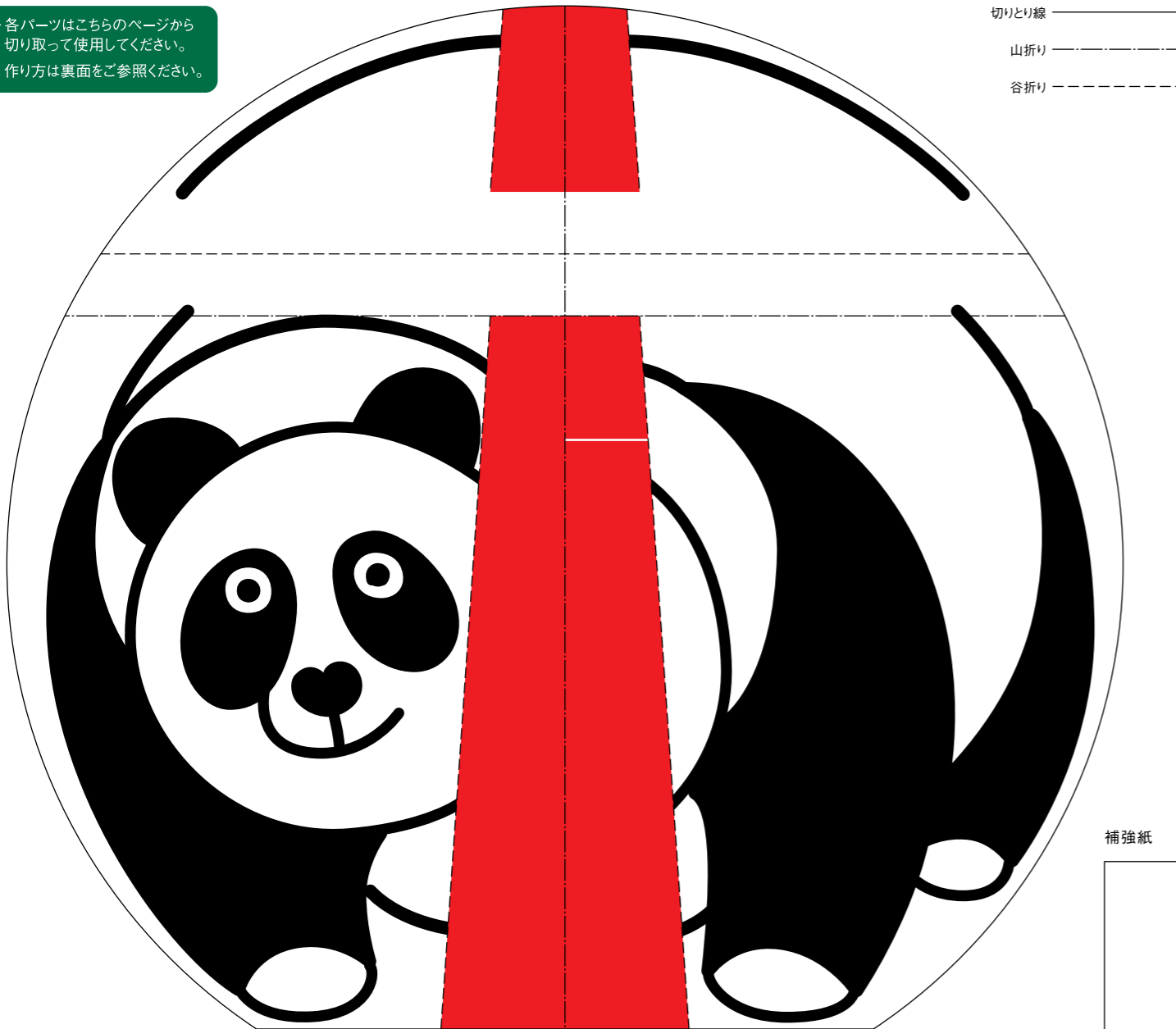
「PAPERCRAFT on the DESK」

TSUNAGUオリジナル

土岐幹男さんの『おりがみパンダ凧』

この凧は、特集で紹介した土岐幹男さん設計・デザインによるもの。弱い風でもよく揚がります。凧を揚げる際には、周りに高い建物や大きな木、高圧線や電線などのない場所で揚げてくださいね。

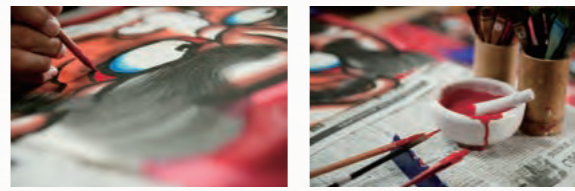
▶各パーツはこちらのページから切り取って使用してください。
◀作り方は裏面をご参照ください。



補強紙



江戸角凧の作り方

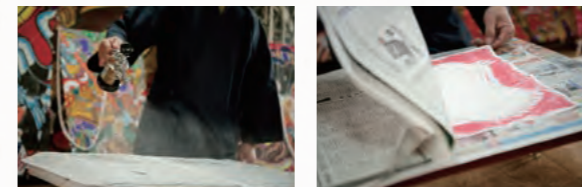


絵付けで大切なのは、凧の背景となる空の青さを意識した配色。特に、赤色は遠くからでも目立つので、全体のバランスを見て使うことが重要だとか。

まずは墨の部分から筆入れ。1~2日寝かして色を落ち着かせた後、薄い色から順番に描き入れていく。色数が増えるにつれて、達磨の表情に迫力が増していく。



竹骨づくりの鉋は両刃を使用。竹骨は、両側をやや薄めに、真ん中をやや厚くする。そうすることで、曲げた時に美しい曲線が生まれる。



新聞で挟んだ和紙を霧吹きで湿らせる。和紙は湿気を吸ったり吐いたりして、乾くにつれて縮んでいくため、完成時にはピンと張った状態となる。



糸目の位置に針で穴を開けて、糸目糸を通す。糸目を合わせた後、長い糸目をレース編みの要領で編み込んでいく。これは飾っておくときに美しく見せるためのひと手間。

完成

「七転び八起き」のことわざにあやかって、繁栄を意味する「横向き達磨」。



江戸角凧は、揚げたら終わり、ではない



「うなり」は、テープ状の籐の部分の細くすると高音、太くすると低音になる。

江戸角凧のもうひとつの特徴が、凧の上部に取り付ける「うなり」と呼ばれる部分。丸竹や割り竹で作った弓状のものに、テープ状に裂いた籐を張ったもので、籐の部

分が風を受けると、ブーンブーンと音を鳴らします。「江戸っ子たちは、ただ凧を揚げるだけでは満足せず、さまざまな遊びを加えて楽しんでいました。うなり以外にも、達磨の目の部分に蠟燭を入れ、太陽の光を利用して光らせるなど、空に揚がった後の楽しみも考えていたんです」。

その昔は、大凧から紙吹雪を降らせたリ、花火をつけるといった細工の凧もあったとか。江戸角凧には、江戸っ子独特の洒落っ気や遊び心が詰まっています。

分が風を受けると、ブーンブーンと音を鳴らします。「江戸っ子たちは、ただ凧を揚げるだけでは満足せず、さまざまな遊びを加えて楽しんでいました。うなり以外にも、達磨の目の部分に蠟燭を入れ、太陽の光を利用して光らせるなど、空に揚がった後の楽しみも考えていたんです」。

その昔は、大凧から紙吹雪を降らせたリ、花火をつけるといった細工の凧もあったとか。江戸角凧には、江戸っ子独特の洒落っ気や遊び心が詰まっています。

土岐さんの優しい眼差しは、未来を担う世界の子どもたちにも向けられています。新春の空を威風堂々と舞い上がる江戸角凧のように、今年が皆様にとって飛躍の年になりますように。



土岐さん編著による『おり紙 たこ&カイト ワンダーランド』(右)と『まるごと たこ 凧 カイト』(ともに「いっかだ社」)。また、海外での出版も予定されている。



今回のテーマ

ぬりえ

絵心がなくても大丈夫!
自分なりの彩色を無心になって楽しめる「ぬりえ」が、
大人の間で再ブレイク中。

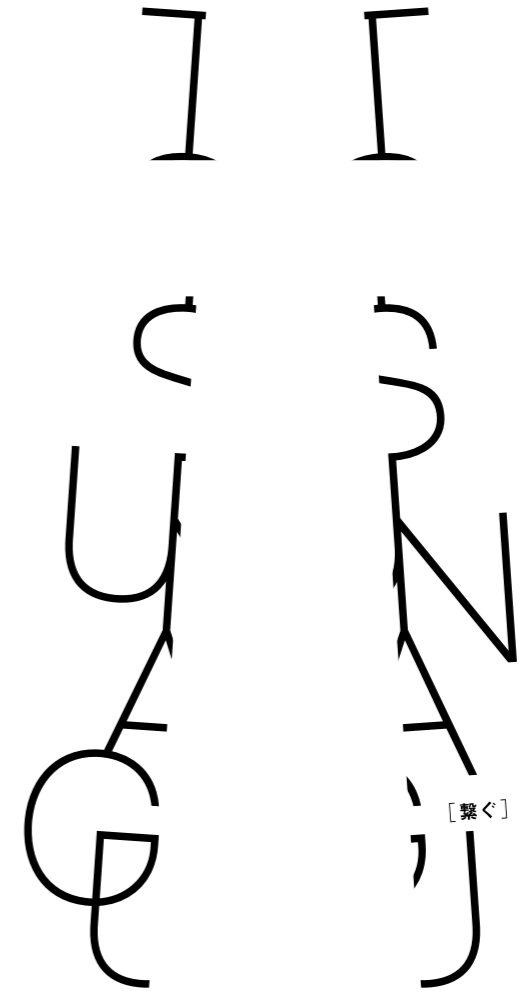
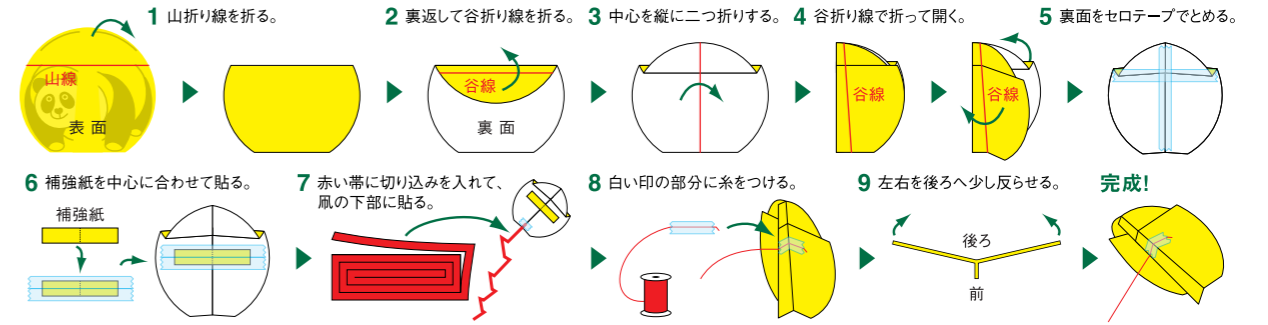
子どもの頃、好きだったぬりえ。母にねだって買ってもらった色えんぴつのセットは、好きな色ばかり使うので長さもバラバラ。あこがれていた先生に、「上手だね」とほめられるのが何よりも嬉しかった。そんな記憶が心の奥に眠っていませんか？

このぬりえが近年、大人の間でブームに。新しい趣味の1ジャンルとして定着しつつあります。その火付け役となったのが、河出書房新社発行の『大人の塗り絵』シリーズ。これは、名画などの原画見本と線画十数点を1冊に収録したもので、すぐに始められる気軽さと、段々とキレイに仕上がっていく楽しさが人気を集め、シリーズ総計350万部を突破する大ヒットを記録しています。また、携帯ゲーム機でも本格的にぬりえが楽しめるソフトが次々と発売されるなど、人気が続いています。

これまでぬりえは、子どもの遊びとされてきました。しかし、配色を考え、無心になって色を塗る楽しさは、日々のストレスを抱える大人も同じ。また、「下塗り」や「重ね塗り」、さらには立体感を出すための「ぼかし効果」や「グラデーション」といった色彩表現の豊かさは、むしろ大人だからこそ楽しめるものかもしれません。また、完成したぬりえを額に入れて部屋に飾り、インテリアとして楽しむ方も増えています。

心の情操を養うだけでなく、脳の活性化や癒しの効果があるともいわれる、ぬりえ。絵心に自信がないと思っている方も、自由に彩色する楽しさを、久しぶりに味わってみませんか？

作り方



紙に秘められた"こころ"に触れる
「紙が紡ぎ出すものがたり」

絵を描くというのは、基本的には孤独な作業だ。作品を通じて、憧れや尊敬を抱いていても、アーティストトどうしが、つながりをもつ機会というのは、そう多くはない。

「1冊のスケッチブックで、好きなアーティストたちとつながることはできないだろうか？」今から7年前の2006年、アイデアを思いついたのはフランス人のイラストレーター、ジェラルド・ゲルレ氏。その思いを受けとめたのは、当時、映画『アイス・エイジ』などのコンセプトアーティストとして、アメリカで活躍していた堤大介さんだった。二人はすぐに世界中に散らばる大好きな、または尊敬し、目標とするイラストレーターやアニメーター、漫画家のリストを作っていた。真っ白なスケッチブックをこの人たちのところへ順番に回して、1枚ずつ絵を描いてもらおう。ルールは一つ。スケッチブックは、次の人へ必ず手渡しする。

夢のリストを作りながら大いに盛り上がった二人は、すぐに「つても面識もないフランス人の絵本作家、レベッカ・ドートゥルメールの電話番号を調べ、スケッチブックの1ページ目に絵を描いてくれないか」と頼み込んだ。そしてこの日から、赤い表紙のスケッチブックは、フランス、アメリカ、日本、カナダ、アルゼンチンなど、いつ

しか途中の誰かが作った木製のケースに収められて、世界12か国15都市を、車や電車、船や飛行機に乗って、旅することになった。

その間、約4年半。参加したのは日本人9名を含む総勢71名。いずれもグローバルに活躍するアーティストで、中には『木を植えた男』などでアカデミー賞を2度も受賞したアニメーション界の伝説「フレデリック・バック氏や、宮崎駿氏も含まれている。

アーティストたちは、いつもスケッチブックと一緒に、人とつながる喜びや未知のプロジェクトに参加する興奮、そして自分の絵がそうそうたるメンバーの絵に挟まれるというプレッシャーと、同時にそこから多くのインスピレーションを受け取るようになった。そうして生まれたかけがえのない1枚が、旅することに積み重なり、輝きを増して、2011年1月、再び堤さんの手元に戻ってきた。それはアーティストたちの個々の旅の記憶が詰まった、世界にたった二つの、旅する美術館になっていた。

インターネットで気になるアーティストの作品を見たり、情報を得ることがいとも簡単にできる時代に、面識のないアーティストに、細い「つて」をたどって参加を呼び掛けたり、スケッチブックを渡すために自分の

第四回 世界を旅したスケッチブック
堤大介さんの『スケッチトラベル』プロジェクト



堤大介

1974年東京生まれ。ニューヨークの美大を卒業後、ジョージ・ルーカスのビデオゲーム会社、映画『アイス・エイジ』を制作したブルースカイ・スタジオを経て、現在はピクサー社勤務。『トイ・ストーリー3』のアートディレクターを務めた。作品に、絵本『あ、きこえたよ』(PHP研究所)、『スケッチトラベル』(飛鳥新社)がある。



71の旅の思い出が詰まるスケッチブック
カナダでスケッチブックをフレデリック・バック氏に手渡す堤大介さん。

足で時間をかけて相手のもとへ行く、というのは、とても素朴で、今や贅沢とも言えるコミュニケーションだ。しかもそれは深く、温かく、可能性という力をたっぷり秘めている。

人の手から手へ、聖火のように世界を旅したこのスケッチブックはベルギーでオークションにかけられ、約800万円という高値で落札された。そしてその収益は、識字教育の国際的なチャリティ団体「ルーム・トゥーリード」に寄付され、アジアの国々に子どもたちのための図書館が5つ建てられた。その後フランス、アメリカ、日本で出版された『スケッチトラベル』の印税も、すべてこの団体に寄付されるという。スケッチブックの旅は形を変えて、今も続いているのだ。

紙の“先端”にフォーカス
「EDGE of PAPER」

お年玉プレゼント
このページで紹介した5つのアイテムを、抽選でプレゼントします。応募方法は欄外をご覧ください。

もらって嬉しい! 使って楽しい! ペーパー・ギフト2013

家族や親戚、同僚やお得意先など、昨年お世話になったあの人へ。
新年のごあいさつとともに贈りたい、ちょっとオシャレで、ファニーなペーパー・プチギフトをご紹介します!

「おにぎりトランプ」 3名
発売: (株) アイアップ <http://www.eyepup.co.jp/>
おにぎりの絵柄は54種類!
楽しみ方が広がるオリジナルゲームも紹介



54枚すべて異なるおにぎりがプリントされた、三角系のトランプ。真ん中に具を詰めた「白ごはん」系から、天むすなどの「巻ごはん」系、さらには「雑穀米」系、「まぜごはん」系まで、ありとあらゆるおにぎりが登場します。その楽しみ方として、おにぎりの特性をいかしたオリジナルゲームも紹介。「神経衰弱」ならぬ「胃腸衰弱」、「食材フラッシュ」、「消化不良」などの役を作る「おにぎりポーカー」など、5種類のゲームが楽しめます。このシリーズには、「おにぎり」以外にも、「トースト」、「クレープ」などもあります。



「パカポン」 5名
発売: (有) 高田紙器製作所 <http://www.pakapon.com/>
薄い封筒からオブジェが飛び出す、インパクト抜群のペーパーギフトカード

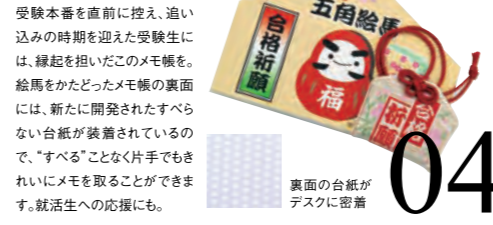
封筒を開くと中から約20センチのオブジェが瞬間に現れる。まるでビックリ箱のようなギフトカード。オブジェの大きさは予想以上、サプライズ感たっぷりです。付属のメッセージカードを同封したら準備万端。面倒な組み立て作業も不要なのでご安心を。写真の「まねねこ」のほか、「だるま」、「イワトビペンギン」、「ティティベア」の計4種あります。

「ふせんするサポーター」 10名
発売: (株) 平和堂 <http://www.heiwado-net.co.jp/fusen/>
貼った数だけ励まされる!?
モチベーションがあがる付せん紙

手帳や資料、ノートや辞書など、仕事や勉強に欠かすことのない付せん紙。数ある付せん紙の中でも、モチベーション・アップ間違いなしなのが、この「ふせんするサポーター」です。両手を挙げて喜ぶサポーターや、拍手を送るサポーターをかたどった人型の付せん紙は、貼れば貼るほど臨場感がアップ。彼らの応援を受け効率アップ間違いなしです。サッカー(写真)のほかにも、テニス、バスケットボール、野球、水泳もあります。



「ノンスリップメモ」 10名
受験生へ
発売: 大日紙業(株) <http://dainichi-p.co.jp/>
合格祈願の縁起物として贈りたい
絵馬の型抜きメモ帳



受験本番を直前に控え、追い込みの時期を迎えた受験生には、縁起を担いだこのメモ帳です。絵馬をかたどったメモ帳の裏面には、新たに開発されたすべらない台紙が装着されているので、「すべる」ことなく片手できれいにメモを取ることができ、就活生への応援にも。

「Memooch(メモーチ)」 5名
発売: (株) ハイモジモジ <http://www.hi-mojimoji.com/shop/memooch/>
メモとブローチがオシャレに合体した
スマートな携帯型メモ帳



一見ブローチにしか見えないこの商品、実はこれ、メモ帳なんです。木製のブローチに30枚綴りのメモがビス留めされていて、1枚ずつ切り離して使うことができます。ブローチの裏面には造花ピンが付いているので、洋服や帽子、バッグなどに装着可能。チェックや水玉、ストライプと、バリエーション豊富なメモ帳(リフィル)と組み合わせることで、毎日違ったコーディネートが楽しめます。

■応募方法 以下の9項目にご回答いただいたうえで、「はがき」[FAX]「メール」にてご応募ください。①氏名 ②住所(お届け先) ③郵便番号 ④電話番号 ⑤勤務先 ⑥ご希望のアイテム名 ⑦今号で面白かったコーナー ⑧これまで「作る」コーナーにおいてご紹介した、[紙ヒコキ]、[折り紙]、[モビール]、[おりがみ風]のうち、実際に作ったものは? ⑨その他本誌に対するご意見・ご要望
■応募先 「はがき」〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号 国際紙バルブ商事株式会社 CSR・広報課「お年玉プレゼント」係 「FAX」: (03) 3542-4266 「メール」: present2013@kppc.co.jp
■応募締切 1/31(木) ※当選の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

ENVIRONMENT

エコマインドを高める新プロジェクト
「Eco People 50 Plan」がスタート。

社員一人ひとりの環境意識の向上と、今後のビジネス展開に向け、2016年までに全社員の50%を目標として、eco検定合格をめざす「Eco People 50 Plan」をスタートさせました。

eco検定とは、東京商工会議所が主催する、環境に関する検定試験(正式名称:「環境社会検定試験」)。自然環境、社会、経済との関係、時事問題など、幅広い分野の環境問題に関する基礎知識を体系的に学び、「持続可能な社会」をめざす検定制度で、受検者数は27万人*を超えるなど、社会的認知度の高いものです。

また商工会議所ではeco検定合格者を「エコピーパー」と呼び、エコピーパーをサポートする為のウェブサイトを開発しています。当社はエコユニット名「紙ing-ecom」として企業登録し、環境関連商品や環境への取り組みを掲載中です。

「持続可能な循環型社会」の構築を目指す社会の一員として、是非読者の皆様も「eco検定」にチャレンジしてみたいかがでしょうか。



webサイト「eco-people」にある国際紙パルプ商事(株)紹介ページ
<http://www.eco-people.jp/app/units/view/284>

*受検者数は、第12回検定(2012年7月22日)までの総計。総合格者数18万5千人、合格率平均68.3%。

STAFF NEWS

国体バスケットボール競技に、
卸商営業本部の2名が出場。



竹原康広さん 上田将史さん

昨秋開催された第67回国民体育大会(ぎふ清流国体)に、当社社員2名が出場。東京の卸商営業本部の上田将史さん(長野)、竹原康広さん(岡山)は、いずれもバスケットボール(成年男子)の県代表として、試合に出場しました。

小学生からバスケットボールを始めたという二人は、過去にも数回の国体出場経験があります。「背が高いので、初対面でもすぐに覚えてもらえます」(上田さん)、「得意先の方ともバスケの話で盛り上がることもあります」(竹原さん)と、仕事にもバスケットボールを生かしているようです。同じクラブチームに所属する二人は、2月2日・3日に東京都の江戸川区と足立区で行われる関東大会に向け、猛練習の日々です。「皆さん応援をよろしく」と元気に話してくれました。

COMPLETION

KPP仙台卸町ビル完成。
— 鳴海屋紙商事が移転 —

当社子会社である鳴海屋紙商事は、先の東日本大震災によって壁面が崩れ落ちるなどの甚大な被害をうけました。震災後、同社は仮事務所で営業を続けておりましたが、このたび事務所兼倉庫となるKPP仙台卸町ビルが完成し、移転しました。

1階は事務所、応接室のほか保管能力約280tの倉庫を併設しています。倉庫内には200t収容可能な移動式ラック、断裁機2台を備え、2階は会議室、3階は七夕飾りの制作・保管場所及び家庭紙・コピー用紙などが約100t収容できるスペースが設けられています。また、倉庫以外

は全館LED照明を使用している環境配慮型ビルです。

2階・3階の吹き抜け部分には同社制作の七夕飾りがディスプレイされており、夜間にはライトアップされています。鳴海屋紙商事は気持ちを新たに、震災からの復興、仙台七夕の伝承に努めるとともに、業容の拡大を目指してまいります。



2012年10月竣工のKPP仙台卸町ビル



震災の被害を受けた旧社屋

EXHIBITION

「Papermall」の特集企画展を
本社ビルにて展示。



当社が運営する「Papermall(ペーパーモール)」は1,000種類ものラインナップから好みの紙を選び、1枚から購入することのできるECサイトです。より多くのユーザーの方々と直接交流し、活動の場を広げていきたいとの思いから、「Papermall」は「王子ペーパーライブラリー」とコラボレーション。王子製紙本社ビルエントランスにおいて年間企画展「field」を開催してまいりました。同展が終了するにあたり、内容を再構成し、当社本社ビルにて展示しています。是非一度ご覧ください。

テーマ: 「かく、よむ、つむ、あそぶ — Fieldからの提案」
期 間: 2012年11月19日(月)~2013年1月31日(木)
場 所: 本社ビル 1階エントランス
<http://www.kpps.jp/papermall/>

「KPP 人物図鑑」

KPP を担うキーパーソンの素顔に迫る

Key Person Profile



国際紙パルプ商事株式会社
大阪支店 直需営業部
産業用紙課
山田 貴史 さん



体当たりで質問し、得た知識で本気の信頼関係を築く。

入社18年目。製紙メーカーから仕入れた原料を、お客様である段ボールメーカーや紙管メーカーに納入するのが山田さんの仕事です。「印刷業者さんであれば白い紙、段ボールは茶色い紙など、似た形態のものがほとんどですが、私が主に担当する紙管は見た目、色、形にさまざまな加工が施されるので、ニーズも多彩です。」紙管は紙や繊維、フィルムを巻く軸のほか、洋菓子などの容器に使われています。

紙管は生産もメーカーも小さな業界。「特殊性が高いので扱う企業も少ない。お客様と一心同体という気持ちでやっています。わたしたち流通の仕事は、製紙メーカーと紙管メーカーをつなぐ役割。それぞれ専門的な知識が豊富ですが、お互いのことはわからないこともしばしばあります。間に入る私たち流通は紙の専門商社としての強みをいかし、紙管の表面に巻く上質紙や無塵紙、撥水紙などさまざまな相談に乗ることが出来ます。どんなご要望に対してもすぐに断ることはなく、ご質問にできるだけ早くお答えする事を心がけています。相談を投げかけてもらえればしめたもの。今回はダメでも、次はものにするという気概でやっています。」

専門的な知識を要する業界ゆえに、担当になった直後は売り上げがあがらず苦しい時期も。しかしそこは持ち前の謙虚な姿

勢でわからないことは質問し、自らも調べるなどして、知識と信頼を築いていった結果、取引金額を飛躍的にアップさせることができたそうです。

そんな山田さんですが、ご自分を営業向きだとは思わないのだとか。「周囲のメンバーが支えてくれたおかげで今があります。お金を残して三流、名前を残して二流、人を残して一流と言われますが、私も人を残せるような仕事をして、将来的に後輩へバトンタッチしていければと思います。」

山田さんの生活に不可欠な紙製アイテム



卓上カレンダー
ビジネスで使っている紙製品で不可欠なものといえばこれ。訪問予定のクライアント名やアポイントの日時を記入して、予定表として使っています。これがないとやっていけないというほど頼りにしています。

広げる Hi-ro-ge-ru

紙の持つ可能性・面白さ再発見 「PAPER TRIVIA」



さまざまな種類の紙管

知れば知るほど奥深い 日本のものづくりを支える「紙管」

「紙管」と聞いて思い浮かべるもの。ポスターや設計図、卒業証書などの紙を入れる筒状の容器や、トイレトーパーやゼロハンテープの巻芯などが一般的でしょう。しかし、紙管の活躍の場は、私たちの暮らしの空間ばかりではありません。そこで今回は、前ページで紹介した山田貴史さんのお話を交え、紙管が持つ多様な可能性について探っていきます。

紙管とフィルムの相性

まずは、その製造工程について。紙管の原料となるのは、多くが古紙。

段ボール・新聞・雑誌などの古紙を原料とした特殊な板紙を素材として、金属のシャフトを軸に何層にも巻き上げることで成型されます。「紙管は、食品用ラップをはじめとするフィルム類の巻芯としても使われていますが、それには紙とフィルムの親和性が高いことが理由にあります。紙は繊維の集合体なので、ミクロレベルで見ると細かい凹凸がある。それが鈎となることで、巻きつける際のずれ防止になるんです」と山田さん。フィルム以外にも、紙や繊維、金属箔などの巻芯として使用される紙管。地球環境に配慮したりサイクル製品であり、金属や樹脂のものに比べて低コストであることも、新たな需要を生み出す要因となっています。

多分野で利用される紙管

軽い割に丈夫で、形状加工しやすいという特性を持つ紙管には、幅広い用途があります。山田さんによると、「特殊なものでは、溶鉱炉等の温度測定器を保護する目的で造られている紙管があります。これは、燃えてしまうことを前提としたものですが、紙製品の低価格性がメリット。ま

た自衛隊では、特殊な加工を施したうえで砲弾を携行する容器としても、紙管が活用されている」そうです。そのほかにも、コンクリートの型枠などの建築素材のほか、デスク、チェア、ラックといった紙管製の家具、製品のコーナーを保護する梱包資材など、紙管は幅広い分野で利用されています。

ものづくりの根底を支える

日本のものづくり産業を縁の下から支える紙管。各紙管メーカーは、日々たゆまぬ努力によって最終製品のクオリティ向上に貢献しています。「原紙を巻く角度や速度、紙の強度やのりの粘着性など、紙管は複雑な計算が必要とされるもの。加えて、紙を螺旋状に巻くことで生まれる極めてわずかな段差を樹脂で埋めるなど、紙管メーカーさんの技術には感服するばかりです」と山田さん。さまざまな紙の特性を生かして、木材、樹脂、金属などの代替に応用される紙管。その可能性は、紙管づくりに携わる方々のアイデア、工夫によって、今後ますます広がっていくに違いありません。

編集後記

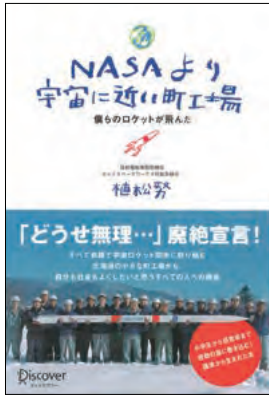
「出会う KPP 人物図鑑」の取材に立ち会いました。そこで出会ったのは、紙面に書き表すことのできない、登場人物の社会人としての、歩みであったり、人生そのものであったりと、非常に中身の濃い、感情を揺さぶられるものでありました。ふと気が付くといつの間にか、私自身の「サラリーマン生活」と比較している自分がいたりして、今までと違った感情の中で、記憶に残りました。

お読みになる方へこの内容を正確に「活字」としてお伝えすることができない、また編集者側としての立場から掲載できない部分があり残念でなりません。

「卓上カレンダー」、その上に細かく書き込まれたスケジュールのメモは、登場人物の「サラリーマン生活」の月日の中で仕上げられた一つの作品のように見えます。今回の「出会う KPP 人物図鑑」の取材は、私にとっても非常に興味深いものとなりました。(S・S)

子どもの頃の風揚げの思い出。山村で育った私は、農閑期の田んぼで風揚げをした。バランスが崩れると糸を操って体制を立て直すのであるが、それでも急降下する風を何とか上昇させようと後ろに走る。目線は風で、足下など見えない。稲刈り後の田んぼは稲の切り株が残りにつまずいたり、すねを擦って傷だらけになったりしたものだ。

時代が下り、自分の子どもたち。正月でも風揚げはせず、部屋にこもってゲームばかりだ。ましてや田んぼを駆けずり回った経験さえない。(T・K)



『NASAより宇宙に近い町工場』
植松 努(著) / ディスカヴァー・トゥエンティワン

「できると思ったらできる」を 宇宙開発で実証する。

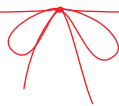
「できもしない夢を書いていていいのか？」卒業文集に書いた夢に対し、担任に呼び出されてこう言われた著者。叶いそうにない夢を親切心で否定されるのはよくある話。だが著者は言う。「どうせ無理」という言葉をこの世からなくしたい。そのために宇宙開発をやっているのだ、と。

この本の舞台は北海道のマグネット製造工場。「なるべく売らない、作らない」という経営方針で見込み生産をなくし、壊れない商品作りでオンラインワンであり続ける。その一方で、彼らは本気で宇宙開発に取り組み。たとえば実験のた

めに作った無重力の施設は彼らのものを含めて世界に3つしかなく、NASAからも実験をしにやって来るといふ。彼らが宇宙に送りこんだ人工衛星は、世界初の「宇宙ゴミを残さなかった人工衛星」として海外で高く評価されている。

成功する秘訣は、成功するまでやること。それを子どもたちに体感してもらうため、ロケット教室を開催してはロケット作りを教える。途中で手が止まってしまうのは、過去に大人に「もうダメだ」と言われた子だ。そんな子も、自分のロケットが予想を裏切って思い切り飛んで行く様子をその目で見ると

「子どもたちにあきらめ方さえ教えなければ、彼らは勝手に未来を切り開きます」。どんなことも、できる理由を考えればできるという著者。私たち大人も「どうせ無理」を「だったら、こうしたら？」に言い替えて、新しい可能性を探ってみてはどうだろうか。



輸送マイルージとCO2排出を抑え、地球温暖化に配慮したライスマイキを使用しています。

エコプレス
バインダー

針金・糊・加熱が不要な製本方法を採用し、リサイクルや怪我の危険へ配慮しています。



国際紙パルプ商事株式会社

KOKUSAI PULP & PAPER CO., LTD.

〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号

TEL (03) 3542-4111 (代)

URL <http://www.kppc.co.jp/>